



新しいALTの先生！

外国語活動で指導いただくALTのAlex Michael May (アレックス・マイケル・メイ) 先生が6日(木)に来られました。最初は6年生の教室へ。子ども達が一人ひとり自己紹介をし、アレックス先生に、好きな日本の食べ物やスポーツなど色々質問していました。アレックス先生は、1年間同志社大学に留学経験があり、日本語もかなり理解でき、漢字も読めるそうです。これから1年間、隔週で本校に来られます。子ども達には、本場の英語を聞き、アメリカの文化も同時に学びながら、日本の良さも再認識して欲しいと思います。



全国学力・学習状況調査の結果(速報)

4月17日(火)に全国の小学6年生、中学3年生を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果が夏休み中に届きました。その結果速報をお知らせします。

全国学力・学習状況調査は、国語と算数については基礎的な問題(A問題)と記述・応用問題(B問題)の2つの観点で、理科についてはABを合わせて行われました。

今年度の本校の結果は、国語AB、算数AB、理科のすべてで全国平均・県平均を上回り、とりわけ、算数は全国平均・県平均を大きく上回りました。

同時に行われた学習状況調査では、「毎日、朝食を食べている」児童が全国平均より約2.8ポイント高く、「平日の読書時間30分以上の児童」が約2.5ポイント高いということ、また、「休日1時間以上勉強している児童」が全国平均より約2.3ポイント低かったり、「地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある児童」が約11.4ポイント低かったり、「家で学校の授業の予習・復習をしている児童」が約15ポイント低かったり、「自分にはよいところがあ

ると思う児童」が約7.8ポイント低かったりと児童の生活面や心情面の様子もうかがい知ることができました。

学校では、今回の結果を検証し、2学期以降の対応策を検討しています。詳しい結果及び対応策については、まとも次第、学校だよりでお知らせします。

理科自由研究発表展



14日(金)～20日(木)に伊丹市立総合教育センターで、「第36回夏休み理科自由研究発表展」が開かれます。本校からは、クラス1点計31点が出展されます。市内全小・特別支援学校から出展される素晴らしい作品を是非ご覧いただきたいと思います。来年のいいヒントが見つかるかもしれませんよ。

開催時間等は、11日に配布している手紙をご覧ください。(写真は昨年度の発表展)

9月14日は、創立記念日です

14日(金)は、本校の73回目の創立記念日です。

本校は、昭和20(1945)年9月に「伊丹国民学校」の分教場として発足し、翌年5月に「伊丹南国民学校」として、3年生以上9学級、



児童数240名で開校したようです。現在の「伊丹市立南小学校」と改名されたのは昭和22(1947)年4月。それから、約70年が経ちました。児童数が2000人を超える時期もあつたり、現在の南っ子山に巨大なアスレチック遊具があつたり。きっと地元の方々には、多くの思い出のシーンが今なお心の中に残っていることだと思います。

今年度から、創立記念日は休みではなく、通常の授業を行います。お間違えないよう、よろしくお願いたします。